

広報 たかのす

平成2年

3月15日

— 668 —

発行日 毎月1日・15日

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報秘書係

〒018-33
秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号

TEL 0186(62)1111
FAX 0186(63)2586



“昔とったきねづか” 大ハッスル

綴子児童館主催の「ししりこひろば」が3月4日に基幹センターで行われ、さまざまな昔の遊びをとおして老人と子供のふれあいがくり広げられました。縄ないでは大半の子供が初めての体験に、「ここはどうやるの?」「アッそうか!」と興味しんしん。老人たちのあざやかな手つきに、子供たちは目を丸くしていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

2月28日現在	(前月比)
総人口	24,206人 (3人減)
男	11,747人 (2人増)
女	12,459人 (5人減)
(出生	25人 転入 39人)
(死亡	14人 転出 53人)
世帯数	7,302世帯(4世帯減)

平成2年3月定例町議会行政報告



平成2年3月定例町議会は、3月6日から19日まで14日間の日程で開かれました。議会は初日に町長の行政報告、施政方針のあと、提出議案に対する大綱質疑が行われ、各常任委員会に付託されました。8日、9日の両日は一般質問、12日からは各常任委員会が開かれ付託議案等を審議、19日に本会議を開いて閉会する予定であります。出川町長が報告した行政報告の要旨は次のとおりです。なお、決定した議案等については次回広報でお知らせします。



県北空港の署名運動は 五万人を突破！

【企画調整課関係】：秋田県北空港については、地元の理解と協力を得るため昨年十二月二四日に沢口、七日市の一部を対象に説明会を、また本年一月十二日には地権者を対象とした会を開催しております。さらに、一月十六日には町内における諸運動の推進をはかる目的で、民間主導の「秋田県北空港建設促進鷹巣地区協議会」が設立され、行政と一体となり署名運動を展開中で、二月末現在毎戸及び街頭、町内企業の取引先や東京鷹巣会、町職員の知人等を通じ呼びかけた結果、目標の三万五千人を大きく上まわる約五万人の署名が寄せ

られております。

また、陳情についても期成同盟会として逐次行つてまいりましたが、三月二日に町独自で実施し国会議員はじめ、運輸省など関係機関に対して「県北空港の早期実現」と地元の熱意を強く訴えてまいりました。

OA化推進事業

七〇パーセントが完了

【総務課関係】：昭和六三年度からすすめてまいりましたOA化推進事業も、当初計画を早め平成元年度で住民記録システム、税システム、その他職員給与、教育、選挙等のシステムが稼動し全体計画の七〇パーセントが完了しております。



OAのシステム化が進み、膨大な情報が打ち込まれていく

日常業務についても平成元年四月から、平成二年二月末まで電算機によるデータ活用が九七件となっています。

【町民課関係】：恒例の消防団出初式を団員二九〇人、署員二〇人参加のもとに一月四日実施しました。また、消防団中堅幹部と新団員の規律訓練ならびに技術研修を実施して有事に備えております。

各種検診で

十一パーセントが要精検者

【保健課関係】：町民の健康を守り疾病の早期治療をめざして実施した各種検診事業の結果は次のとおりです。結核検診五、七〇七人（うち要精検者数一五三人）、基本健康診査一、四六六人（同五三八人）、胃ガン検診二、一〇一人（同三九二人）、子宮ガン八四四人（同六人）、大腸ガン検診一、二一六人（同一二六人）。

成人病予防事業の事後指導の一環である「生き生き健康教室」は、一月から三月まで五回の開設を予定し、職員による健康劇を上演しながら健康の大切さを訴えました。

献血事業は本年度目標一、三一〇本に対し、二月末現在一、二六一本（九六・三割）の実績であり、三月に目標達成するよう努めます。

自主流通米が

半分を超える

【農林課関係】：昨年の稲作は夏の干ばつと収穫期前の長雨のため、農家、農業団体は懸命の努力

をしましたが、一月末で限度数量に対し九三・九割、一等米比率は七九・四割にとどまり数量、品質とも気象上の被害を免れませんでした。こうした中で、銘柄米の市場動向を反映した自主流通米が五二・二割に達し「あきたこまち」の一種指定の運動とあわせ、今後の稲作にひとつの指針を見出したものと考えます。

七日市・栄・綴子の三農協合併予備契約調印は昨年十二月二五日に取りかわし、一月十日に三農協はそれぞれ臨時総会において承認され、四月一日より「新たかのす農協」として発足することになっております。沢口農協については、農協中央会はじめ現在懸命に経営の刷新をはかっておりますが、町としても要振興組合として同農協の健全経営のため支援しております。



昨年は干ばつで大打撃。今年も雪が少なく、用水の確保が懸念される。昨年8月の小猿部川

水田農業確立対策後期三カ年の転作面積は、多用途利用米一六、二三八俵（一俵三〇*）を含め七〇一と配分され、全町水田面積二、九一二に對し二四割の転作率です。農業団体等による協議会において合意を得ましたので、三月中旬までに各農家に配分予定であります。

農村総合整備モデル事業は、事業費の追加認可により南中学校の末端排水処理を兼ねた堂ヶ岱地区排水路整備及び、与助岱集落道の工事を施行中であります。

元年度から制度化され、水田農業確立対策の方針にも沿う「低コスト化水田農業大区画圃場整備事業」については補助率、採択面積要件の緩和に伴い、綴子地区八集落の座談会を綴子改良区と開催し、地域営農体制の整備を強調しました。

【商工課関係】：二月末現在「大太鼓の館」入館



正月の「たたき初め」など、冬場のイベントにも趣向を凝らした大太鼓の館

者は二九、一一七人（うち有料者二四、〇二〇人）の実績。湯の岱温泉の利用状況は二月末現在の操業日数が二六三日で利用者三五、五九六人（一日平均一三五・三人）このうち町外が約一九割となっています。

中小企業振興資金制度の利用状況は、一月末現在四三件、一億六千六百万円、利用残高一五五件三億八千六百万円となり、預託額に對し三・九倍の利用額になっています。

婦人の就業援助事業として、現在手づくりみやげ品コース二五人、病人介護人コース二一人の技術講習を開設し、三月末までに一〇五時間の課程を修了することになっております。

【建設課関係】：二月末現在における各種工事発注件数は八五件で、予算対比九三・八割の発注率となっており、現在一七件が工事中であります。工期内の完成を目指しております。

除雪については昨年より多雪でありましたが、除雪車の出動は十二月二回、一月十回の計十二回であります。

【水道課関係】：上水道事業の経営状況は、給水収益で昨年同期と比較し、三・三割ほどの増加であり、経営収支についても順調に推移しております。

町民スキー大会は

大にぎわい

【教育委員会関係】：全県中学スキー大会が花輪スキー場を会場に行われ、鷹中女子スキー部が総合優勝八連覇、男子も準優勝に輝きました。

社会教育関係では「心豊かな人づくり、地域づくりの推進を考える」をテーマに二月四日、生涯学習発表会を開催いたしました。また、冬季のス

ポーツ教室、公民館講座九教室を実施しました。雪不足のため二年間中止されていた町民スキー大会は、一月の集中的な降雪で開催となり白熱したレース展開となりました。



「ソレノガンパレー！」2年ぶりに大回転、距離の同時開催に会場はわいた

ごみ焼却場は

本稼動間近か

【広域圏組合関係】：広域ごみ処理施設建設は二月末現在で一部外溝と舗装工事を残すのみで、予定どおり進捗しています。二月六日より試運転を兼ね従業員への指導に入っており、四月の本稼動に備えております。また、粗大ごみ処理施設についても順調で、三月二十日まで完成の見込みであります。

「うまい米は売れる！」

「活力ある地域農業をさぐる」をテーマに、第七回町食料供給基地推進大会が中央公民館で行われ、農林行政や講演、優良農家の事例発表などがあり参加した百二十人は、間もなく始まる農繁期に向け少しでも役立たせようとする真摯な姿が見られました。

来年度は、水田農業確立対策後期三カ年のスタートの年となることや兼業化、後継者不足など農業、農村をめぐる情勢は大きな岐路に立たされています。

講演で県農協中央会・佐藤実農政広報次長は、米の動向、転作に取り組む姿勢、そしてサバイバル化しつつある農業全般について述べ、その中で



「農家が一番弱音をはいているのでは…。楽な仕事はありえない」と佐藤次長

「これまでの秋田米は量はあったが質が悪かった。あきたこまち」は高い評価を受けており、いくら作っても売れる」「後期三カ年の間に、農業をどう位置づけるかキッチリ方向性を出さないと取り残されるだろう」「事前の調査研究が必要であり、自分で工夫しないと行けない。農業がダメだと思ったら息子に継がせないことだ」など、し烈化している産地間競争の生き残りをかけ、厳しい状況下にある農業を言及。

続いて独自のアイデアと努力で「自立農業」の道を模索し、大きな成果をあげ優良農業経営者として表彰された三氏の事例発表がありました。

要旨は次のとおりです。

【稲作部門】坊沢・寺田俊一さん（六八歳）〓「米一本」で生計を維持するため、良質米の多収が最も重要であり、それには面積を確保することだと思えます。

私は自作田三・五〇〇、借入

田二・五〇〇、請負受託田二〇〇計八〇〇の耕地面積。「よくやるもんだ」と人によく言われるが、昔とちがい機械化しているので苦労と思わず張りきってがんばっています。

品種はササニ〇〇〇、キヨ一〇〇〇〇〇とこまち。昨年は長雨などで心配したが全量一等米でビックリ。反当六〇〇〇*、もつと手だてがあつたのでは

と反省しています。面積拡大での問題は、転作と他用途米が増えること。それに農機具の大型化が頭痛のタネ。

【畑作部門】四渡・成田直敏さん（三八歳）〓なにか野菜の栽培を―という農協の指導で、昭和六十三年から「ししとう」を始めました。露地に定植しましたが、土壌条件が悪くまた肥料にも問題があり、枯らしたことから二、七〇〇バックの出荷で、十三万円と予想を大きく下回る結果になりました。

その年の秋、農協の野菜部門の拡大、定着のための制度を利用し耐雪ハウスを建て、北海道産と自前の「こみ」加温栽培に取り組みましたが、二、八〇〇バックと少なく価格も安いことから電気工事分

が赤字。昨年六月に雪辱を期し、ハウスにししとう一二〇本、露地に三〇本を定植した結果、ハウス内のものが生育が良く三〇万円程になりました。十一月にはこみも始め、余ったスペースにもりあざみ（山ごぼりの葉）の無加温栽培をして現在出荷中です。

【特用林産部門】今泉・成田忠志さん（四二歳）〓水道関係に従事していましたが、心機一転複合経営を目指し、父から小規模ながら続けておりましたシイタケ栽培に取り組んで八年になります。

当時は指導者も仲間もないので、よく能代、山本方面の栽培農家を訪ねて技術の習得につとめたものです。また十日に一回ほど来る種菌メーカーの指導は、管理や手法の面で大変助かりました。

その後も研修を重ね、基本となる特性として▽死物寄生、▽好気性、▽木材腐朽、▽温度変温の四点をコントロールすることにより良質、量産に結びつくことを習得しました。現在、キロ千円〜千二百円と安定していますが、毎年更新するホダ木の確保が大変で、安定的にホダ木を供給できる体制づくりを願っています。

「坊沢地区町長と語る会」

米代川堤防の促進などを要望

坊沢自治会（会長・佐々木

長蔵）の「町長と語る会」が二月二十四日坊沢公民館で行われ、役員六十人が出席して地域の要望や懸案事項について活発な質疑がされました。

佐々木会長は「坊沢地域振興のため、どうか特段のご高配をいただきたい」とあいさつ。続いて出川町長が町政全



般について報告し、地域にか

わりのある事項として「慶祝公園は二億五千万円を投入し整備をしてきたが、平成三年度には終了したい。鷹巣農免も三年度で供用開始。坊沢、美田古排特も工事中であり、今後生活排水等の環境が改良される。ごみ焼却場の建設では絶大な協力をいただき感謝申しあげたい」とあいさつを述べました。

区域からの要望事項と回答の概要は次のとおりです。

- ▽米代川堤防の促進 無堤区間は期成同盟会を通じ陳情している。用地の協力が不可欠であり、本省は用地が決定した所から施行しているのが現状である。
- ▽小ヶ田道路の維持管理・舗装の促進 現道のまま舗装できるか、拡幅の必要性も含め即急に検討いたしたい。
- ▽横道沢地内の小上岱

造成 林地開発の許可のもと土砂採取している場所で、土質が悪く計画通り進んでいない。宅地造成となると都市計画法との関連もあり、そのような位置づけはしていない。

▽横道沢土取場付近に防犯灯を敷地が建設省管轄であり協議が必要。一定の設置基準があり、現場を見て検討いたしたい。

▽横道沢用排水路にU字溝を出水時に災害の心配もあるが、下流部で県営排特事業が施工中であり今後、県や土地改良区と協議いたしたい。

▽消防貯水槽（羽立会館前・新国道の黒沢入口）の設置 貯水槽は年次計画にもとづいて順次整備をしているが、条件がととのえばすみやかに対応したい。

▽農協から西小学校までの通学路を舗装 現地を調査し今年中に対応したい。

▽緑ヶ丘消防貯水槽の水漏れ改修 早々に調査して補修をいたしたい。

17日（土） 当町出身の県庁職員と懇談する会が、十数年ぶりに秋田市で行われ出席した。当町からは三十六人の県庁職員がいるが、うち十八人が参加し有意義な会となった。

19日（月） 森吉町外四カ町村病院組合管理者等の会議及び議会に出席した。

20日（火） 秋田県総合開発審議会及び国土利用計画地方審議会に出席した。

22日（木） 鷹巣阿仁地域農業者交流会に出席し、現状の厳しい農業情勢に対処すべくあいさつを述べた。

23日（金） 町行政協力委員会全体会議。年一回行われるもので、当面の町行政の報告と今後に予定されている主なる事業等について説明をなし、併わせて平素のご尽力に対して感謝を申しあげた。また席上、永年勤続協力委員六氏に感謝状の授与を行い、これまで

の功績をたたえた。晩は、町医師会との業務協議会に出席し、今年度の一連の各種検診等の経過報告と来年度の計画を説明して、地域医療の充実向上と保健思想の普及で協力を要請した。

24日（土） 坊沢地区自治会主催の「町長と語る会」坊沢公民館において、地区内の役員等六十人が出席して、地区全般の町行政に対する要望事項について懇談

をした。

25日（日） 秋田県軍人恩給連盟鷹巣支部総会が中央公民館において行われ出席した。この日、森吉町において県北空港早期実現森吉町決起集会に出席し、あいさつを述べた。

27日（火） 臨時町議会。

「たかのす風土館」の工事契約議決と補正予算の審議である。

28日（水） 全県町村長研修会に出席した。

町長白誌
出川 禮一
2月16日～28日

4月1日より収集日変更!

- ▼ 広域ゴミ焼却場の四月一日日本稼動に伴い、家庭ゴミの収集日が下記のとおり変更になります。曜日等、まちがいのないように指定日に集積所に出してください。
- ▼ 他の町内(部落)の集積所に、ゴミを持ち出したり、通りがかりの投げ捨ては、絶対やめてください。
- ▼ 燃やせるゴミと燃やせないゴミは、必ず区別して、指定日に集積所に出してください。
- ▼ 乾電池、蛍光灯は地域の会館、集会所などに設置している保管箱へ。
- ▼ 空ビン、ダンボールなど、資源として再利用できるものは、町内会などで廃品回収業者に出しましょう。
- ▼ 埋立地へ運搬する場合は、管理者の指示に従ってください。町営ゴミ埋立地は、徳左エ門谷埋立地(藤株)彦四郎沢埋立地(糠沢)です。第一、第三金曜日は閉鎖します。計画的に運搬するようにご協力ください。
- ▼ 問い合わせは保険課衛生係(☎六二一一一一一内線一三六)へ。

収集地区別日程表

【焼やせるゴミの収集日】

回数	曜日	地区名	町内・集落名	回数	曜日	地区名	町内・集落名
週2回区域 (祝日・振替休日は収集しません)	月・木	鷹巣	大町・米代町・東横町・宮前町・伊勢町・幸町・内幸町・西上綱・舟見町 新舟見町・南鷹巣	週1回区域 (祝日・振替休日でも収集します)	月	七日市	全域
			沢口			舟場	沢口
	水	鷹巣	元町・住吉町・松葉町・材木町・花園町・旭町・下家下・東上綱		坊沢	緑ヶ丘・蟹沢	
			坊沢		深関	綴子	向黒沢
		綴子	田中・南田中・新田中・掛泥・高野尻・高野尻団地・前野団地		栄	摩当・田沢・大沢・李岱・岩坂	
			栄		太田・あけぼの町	沢口	湯ノ岱・坊山・四渡・脇神・上野・藤株・小摩当・高村岱・堂ヶ岱・川口・小ヶ田・湯車・佐助岱・西陣場岱
	土	綴子	田中・南田中・新田中・掛泥・高野尻・高野尻団地・前野団地		七座	全域	
					綴子	坊沢	相善町・羽立・坊沢上町・坊沢大町・街道町・新屋敷町
						綴子	上町・下町・小田・田子ヶ沢・松原・岩谷・二本杉・大畑・糠沢・昭和・大堤

【燃やせないゴミの収集日は火曜日】 =祝日も収集します=

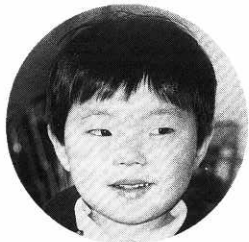
曜日	地区名	町内・集落名	曜日	地区名	町内・集落名
第1週火	七座	全域	第3週火	鷹巣	松葉町・材木町
	坊沢	全域(緑ヶ丘・蟹沢を除く)		綴子	向黒沢・掛泥・高野尻・高野尻団地・田中・新田中・南田中
	綴子	上町・下町・小田・田子ヶ沢・松原・岩谷・二本杉・大畑・糠沢・昭和・大堤・前野団地		栄	全域
第2週火	鷹巣	元町・大町・米代町・住吉町・花園町・宮前町・旭町・伊勢町・東横町・舟見町・新舟見町・幸町・内幸町・下家下・東上綱・西上綱	第4週火	鷹巣	南鷹巣
				沢口	全域
				坊沢	緑ヶ丘・蟹沢
				七日市	全域

※第何週とは毎月の七曜表のこよみを見て、月始めの火曜日から数えます。
第5週の火曜日は休みになります。

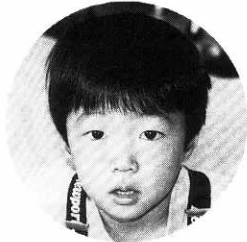
【粗大ゴミの収集日】

- 年2、3回ほど予定。(クリーンアップ前後ほか)
- 広報、チラシにより通知いたします。

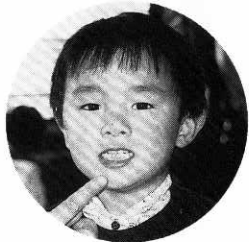
虫歯のない子



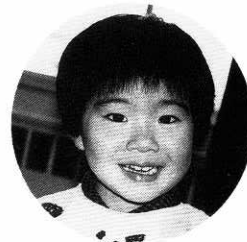
舟見町・田村 知士ちゃん



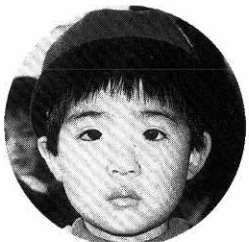
大町・伊藤 玄ちゃん



元町・柿崎 雄太ちゃん



あけぼの町・上関瞳ちゃん



宮前町・成田 和永ちゃん

※ご注意ください
 (1) 共同申請の場合、印鑑と耕作証明書は全員のものが必ずです。
 (2) 前回の免税証交付数量が二百リ以下の場合は免税軽油の納品書は不要です。
 (3) 免税書や免税軽油を他人に譲ったり、譲り受けることは出来ません。

◆申請書の受付
 △日時 三月二十二日(木)午前十時～午後三時
 △場所 役場大会議室

◆免税証の交付
 △日時 三月二十九日(木)午前九時三十分
 △場所 役場大会議室
 △交付に必要な書類 ①免税証引換券(申請時に渡します)
 ②申請者印鑑(共同の場合でも代表者のもののみです)
 ③受領者印鑑(受領者と申請者が異なる場合です)
 詳しいことは、北秋田県税事務所(☎〇一八六四―四九二二二)におたずねください。

母子健康手帳 交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳、妊婦教室などの日程は次のとおりです。

▽日程 三月十九日 △受付時間 午後零時三十分から一時(終了時間三時) △妊婦教室内容 妊娠中の栄養、母乳栄養、母子健康手帳の使い方、映写、むし歯予防 △持参品 印鑑、歯ブラシ △場

農耕用軽油の 免税証を交付

所 中央公民館保健相談室

農耕等に使用する軽油の免税書の申請、交付を次の日程で行います。

おいでの時には、下表の関係書類をご持参ください。

所 中央公民館保健相談室

農耕等に使用する軽油の免税書の申請、交付を次の日程で行います。

おいでの時には、下表の関係書類をご持参ください。

夜間当番医(夜間診療) 日程表 (午後6時30分～9時)

3月	曜日	医療機関名	電話番号
15	木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
16	金	近藤医院	62-1263
17	土	盛岡医院	62-1101
18	日	北秋中央病院	62-1455
19	月	奈良医院	62-1146
20	火	佐藤外科消化器科医院	62-1420
21	水	藤原医院	62-2882
22	木	佐々木産婦人科医院	63-0105
23	金	としま医院	62-1267
24	土	北秋中央病院	62-1455
25	日	戸嶋産婦人科医院	62-1123
26	月	盛岡医院	62-1101
27	火	近藤医院	62-1263
28	水	佐藤外科消化器科医院	62-1420
29	木	奈良医院	62-1146
30	金	佐々木産婦人科医院	63-0105
31	土	藤原医院	62-2882

(急患以外は受けません)

機械に変更のある場合	継続		新規(共同申請で構成員に異動がある場合を含む)	必要な書類等(○印)
	場更	機		
○	○	○	○	印鑑
○	○	○	○	耕作証明書
○	○	○	(○)	免税軽油使用者証
○			○	機械の購入証明書等
○	○	○		購入した免税軽油の納品書
○	○		○	県証紙代(350円)

読書感想文 体験文コンクール 10人が特選に!



3月3日の表彰式

中央公民館と町読書会が共催する第二回読書感想文、第九回読書体験文コンクールの表彰式が、三月三日中央公民館ホールで行なわれました。以下入選者は次の通りです。

【綴子】近藤航(中央) 五代儀朋子(鷹巣) 高橋さやか(東) 〇佳作〓畠山智哉(竜森) 高橋篤史(綴子) 長崎剛征、武藤はるか(西) 【三年生】

【一年生】▼特選〓三沢崇史(綴子) ▽入選〓三沢ひろき(中央) 小林りか(東) 山田たかゆき、長岐あやか(鷹巣) 〇佳作〓畠山よしみ(中央) 栗生沢格(鷹巣) 長岐康徳(南) 武田かんや、長崎まなぶ(西) 【二年生】▼特選〓花田しん

▼特選〓明石哲(西) ▽入選〓山田朋美、対馬寿秋(鷹巣) 伊藤陽子(西) 堀井美希子(綴子) 〇佳作〓斎藤亜紀子(中央) 柳谷愛(東) 藤原敏修(竜森) 成田英里香(西) 宮腰絵理子(南) 【四年生】▼特選〓近藤咲子(南) ▽入選〓畠山桂子(綴子) 小前清史(西) 本城谷真悟(鷹巣) 〇佳作〓高橋晋平、福原正晃(東) 熊谷明子(西) 堀内麻美(綴子)

沢田吉宏(鷹巣) 佐藤大(竜森) 【五年生】▼特選〓猿田純子(鷹巣) ▽入選〓鈴木詩帆、藤嶋智一(東) 三沢朋子(鷹巣) 堀井百里子(綴子) 〇佳作〓大川和彦、保坂尚美(鷹巣) 岩谷真貴子(綴子) 長岐修(南) 【六年生】▼特選〓福原ゆかり(東) ▽入選〓小笠原史子、疋田久美子(綴子) 茂内梓由子(東) 中嶋香織(中央) 長岐洋介(南) 〇佳作〓宮野祐子(綴子) 泉華奈子(中央) 畠山一成(竜森) 【中学一年】▼特選〓宮川麻衣子(鷹巣) ▽入選〓相馬圭子(鷹巣) 藤島真澄、本城真紀子(南) 〇佳作〓畠山由美子(南) 伊藤知、津谷まゆみ、武内尊英(鷹巣) 【中学二年】▼入選〓佐藤綾佳(南) 〇佳作〓畠山恵(南) 【中学三年】▽入選〓池端夏実(南) 〇佳作〓三上敏子(南) 【一般】▼特選〓高瀬ヒサ▽入選〓野呂節子、佐藤富雄、成田明子、佐藤利子

読書体験文の部

▼特選〓高橋れいこ(東小一年) 長岐たけし(東小二年) ▽入選〓越前谷ゆみ(鷹小二年) 佐藤久範(東小五年) 藤嶋淳子(鷹中三年)

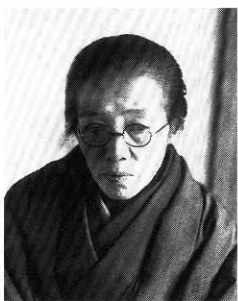
ふるさと人物伝

長岐トミ

一八七七一—一九四六

七日市の長岐家は十六世紀桃山時代にこの地に来て村づくりをし、佐竹藩になって代々肝煎に任ぜられ、歴代藩主の藩内巡視の際は殿様の泊るご本陣であった。

「肝煎は一代限りにて郷中は永年に拘り候間必ず疎略に不致」(肝煎は一代だが村は永年のことだから粗末にするな)との七代目七左衛門の訓えを守り、十一代貞治は初代村長として懸命の努力をした。また県畜産組合長として、日々全国を駆けあるく忙しさであった



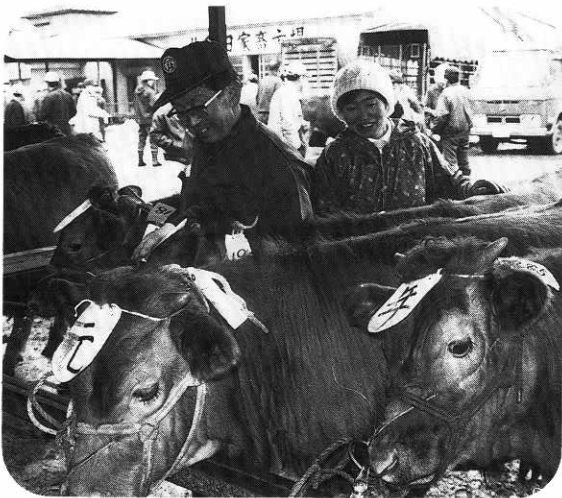
が明治三十七年、一人娘トミを残して逝去した。母も夫もすでに亡く、幼い女の子三人を抱えて残されたトミ(二八)は途方に暮れた。

トミは家訓を守り、祖父の偉大なる業績を継承するため、使用人や親族の人々を督励し、植林をすすめ、水田の区画を整理し、堆肥舎を建て、馬産の奨励、勤儉貯蓄の講をつくった。大正六年五月、七日市本郷六十五戸全焼したとき、幸い焼け残った彼女は、蔵にある米を一戸当一斗五升を出し、寝具や什器も殆ど罹災者に与え、県より表彰される。トミ女史を知る人は少なくなったが、「何ごともきちんとした人で威厳があり、言葉をかえすことはできなかった」と思い出を語る。昭和二十一年没六十九歳。

肝煎時代そのままに残っている長岐邸は町の文化財に指定され、トミの三女エィ(八八)が独り静かに家を守っている。

(七日市郷土誌、長岐エィ同淳 同豊治 同千代談)

文 長崎久



手塩にかけ育てた四つ子

昨年4月に生まれた桜庭道夫さん(蟹沢)の四つ子の子牛が、このほど行われた家畜市場のセリにかけられました。生まれ年にあやかり「平成元年」の一字ずつをもらった子牛たちも10カ月で300*。近くに成育。当初、牛舎に宿泊まりして育てた桜庭さんの苦労は大変なもの。それだけに引き取られて行く後姿を、いつまでも見送っていました。

町保健補導員・結核子防婦人会指導員の研修会が3月1日、中央公民館で行われ元年度保健事業や講演などで理解を深めました。この中で、担当課である保健課職員による健康劇「五三郎じいさんの応援歌」が大好評。五三郎じいさんをとおして、健康の大事さや保健活動などをユーモアたっぷりに上演。イヤイヤしたいもんだ!

「保健課劇団」が大好評!



長谷川・堀部さん「鷹巣」を紹介

2月27日に当町の四回目の登場となった「NHKふるさとネットワーク」は、馬一筋の長谷川伊久雄さん(太田)、火祭りかまくら実行委員の堀部栄一さん(葛黒)の二人が出演。馬で木を出す様子や、夜空を焦がすかまくらの迫力に住吉アナもビックリ。リハーサルは三分オーバーでしたが、本番では10分にピッタリ。本当にご苦労さまでした。



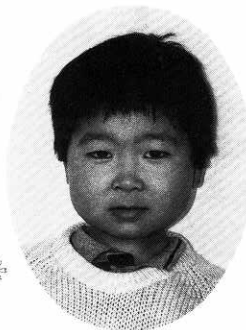
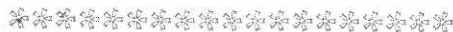
四月の入学を指おり数えている新一年生を対象とした「入学おめでとう大会」が、3月4日に中央公民館で行われ、親子連れでいっぱいになりました。

入学予定児童は267人で昨年と同数。この催しは県内各地で行われていますが、当町の参加者が一番多いとのこと。ステージでくり広げられる遊戯や劇に、心はすっかり一年生のような様子でした。

もうすぐ一年生



の広場



南鷹巣保育園
とざわ なおきちゃん(6歳)



私は一昨年腰を悪くして、好きなテニスもあまりやれなくなりました。ちょうどその時、水墨画の先輩から誘われたが、絵に対する知識心得など全くなく迷ったが、熱心に勧められ、未知の世界に挑戦して見ようかと受講した。

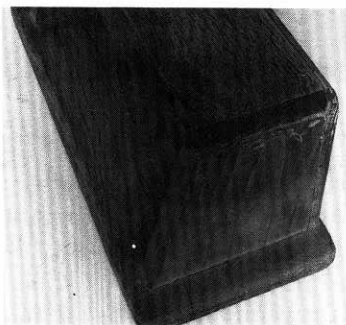


松葉町 佐藤 清さん(67歳)

水墨画に挑戦して 今月のテーマ『私の生涯学習』

墨と水だけで絵を書くことは、口では簡単だが、いざやってみると如何に難かしいかということも分った。然し、先生や先輩たちからの適切な指導もあり、生涯学習だから、急ぐこともないと心に決めた気が楽になった。
水墨画は、何時でも手軽にでき、一人で感動にひたることも出来る。また、水墨画を通じて、人との出会いを大切にしながら、常に自分に刺激を与えて、前向きな姿勢で毎日を通して欲しいと思っっている。
また、「学問や芸術は、盗

対談 わたしたちの意見



鰹節(かつおぶし)けずり
うすくけずって味つけに

かつおの身を背割にして湯で煮つけ、たびたびあぶって乾かし、かびつけをして、日光乾燥しながら固めたもの。黒く大きい鰹節をゴシゴシけずり、各種の料理用として、食欲をさそった。

[松葉町・佐藤富雄さん]

ふもろさど、みなさん

五右衛門風呂の思い出

岐阜県大垣市・上野 範 子さん

私にとって鷹巣は、思い出深いふるさとです。

南鷹巣に住んでいましたので、よく中央公園や、山へ遊びに行きました。季節により、じゅんさい、山菜を取りに行ったものです。

私の家では、五右衛門風呂でしたので、焚き付けた杉や松傘を拾い、なんきん袋に入れて運んだものです。

子供のころは、一番ぶろに入り、スノコにのって洗むのが、なんとも言えず楽しかったのを覚えています。

冬は箱ざり、長靴にゴムのベルトをしめてスキーを

楽しみ、夏は、米代川でパンツに下着を着ての水泳です。いまでしたら恥ずかしいと思うでしょうね。

今、岐阜に住んでいます。私のおふるさとによく似たところがあります。金華山、長良川、夏は水泳でにぎやかです。夜はかがり火で、鶴匠が鶴を操る姿はすばらしいです。金華山にはハイキングコースがあり、色々な角度から乗れます。

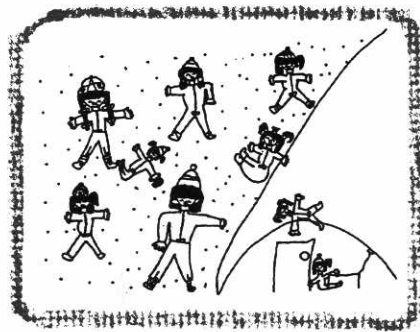
頂上には岐阜城があり、市内を一望にみわたすことができます。

私は、長良川のそばに建っている、岐阜日赤病院の患者さんの食事を作っています。

今日も色々な病気の人達に、おいしくいただいてもらえるように、毎日がんばっております。

▽南鷹巣出身です。

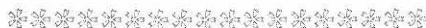




南鷹巣保育園
はたけやまさやかちゃん(6歳)



みんな



町民になりました みなさんよろしく!



私は葵(あおい)1歳3カ月です。お父さんは銀行員で県北は初めて。森吉山がくっきり見えとてもいい町だと思います。近くに友だちがいなくて寂しいですが、犬のペロがいるので大丈夫。4月には私もお姉ちゃんになるので待ちどおしいです。
戸賀瀬洋一さんご一家(秋田市からの転入です)
新舟見町

鷹巣町に来て間もなく、公民館で「レザークラフト講座」が開かれることを聞き早速受けた。若い頃、ショーウィンドーに飾られた革工芸品に魅せられ「いつかは自分の手で」と、思いつつ実現出来ずにおりました。



大町 桐越 和子さん(41歳)

革工芸に魅せられて

「まれない財産である」といわれるが、財産まではいかないが、ヘソクリ程度はどうかかなアと、思っている昨今である。講ずることにしました。あれから三年、現在十二人の仲間と一緒に、月二回集まって作品を前に批評ならぬ四方小話に花を咲かせております。一口に革工芸と言っても、彫り、刻印、染色等、結構高度な技術が要求されます。私は主に、袋類や小物入れなどを作って楽しんでおりますが、まだまだ未熟で試行錯誤の連続です。

今私達の廻りには、物があふれお金を出せば何でも揃います。でも自分の手でオリジナルな物を作る、これはすばらしいことです。

やっとかなえられた自分の夢を、これからも大切にして行きたいと思っております。

昭和41年4月で廃校となった竜森中学校である。当時の生徒数は117人で、中外・電化の華やかし頃は153人を数えた。現在の竜森小学校の真向いに位置し、当時の校門や昭和38年に植えたメタセコイヤ二本が、月日の流れをジッと見つめている。

たかのすの昔

あしらせ



一線美術運営委員 九島寮二氏

三月の健康相談

三月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は二十八日です。時間は午前十時から午後三時までです。

午前中は血圧測定のほか尿検査、体重測定など、午後は慢性病予防教室で、ビデオによる健康教育「老人ボケを防ぐ」について行います。

リハビリ学級は十六日です。

在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。時間は午前十時から午後三時までです。

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

四力月児健康診査、七力月

児健康相談と離乳食指導は二十日です。

対象のお子さん、受付時間などは次のとおりです。

▽四力月児健診 十一月生まれ、受付時間は午後一時から一時三十分までです。

▽七力月児健康相談と離乳食指導 八月生まれ、受付時間は午前九時三十分から十時まではです。

母子健康手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。場所は鷹巣保健所です。

二歳児歯科健康診査は二十八日です。

対象は昭和六十二年十二月、六十三年一月生まれのお子さんです。

受付時間は午前十時から十二時二十分、母子健康手帳、問

診票、歯ブラシを忘れずにお持ちください。

場所は中央公民館ホールです。

三歳児健康診査は十五日です。

対象は昭和六十二年一月、二月生まれのお子さんです。

受付時間は午後零時四十分から一時十分まで、母子健康手帳、問診票をお持ちください。

場所は鷹巣保健所です。

育児相談は二十二日です。

子育てについての悩み、子供の健康発達など不安を持つ母親を対象に行います。

受付時間は午後一時から一時三十分まで、母子健康手帳をお持ちください。

場所は中央公民館保健相談室です。

善意

▽小森 佐藤公正さんから一万円

▽七日市品類青年部(代表・宮腰文義)から栗田貫一爆笑ライブチャリティーコンサート収益金として二十万円
町社会福祉協議会へ寄付金

がありました。

ご芳志に感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽坊山 佐藤修一さんから亡母タネさんの香典返し

▽元町 成田節治さんから亡姉美穂さんの香典返し

▽小森 神成重雄さんから亡父重五郎さんの香典返し

▽太田 照内亀雄さんから亡母フヨさんの香典返し

▽藤株 泉勝蔵さんから亡母ミナさんの香典返し

▽宮前町 工藤進さんから亡妻敬子さんの香典返し

▽旭町 伊藤勇次さんから亡母ミチさんの香典返し

慶弔だより

2月16日〜28日

—敬称略—

■誕生おめでとうございます
松橋 正峻(正俊 長男)花園町

元年度町税の納期限は過ぎております

未納の方はお早目に納付を!

本城谷歌純(多加志長女)小摩当

佐藤 博行(武雄 二男)あびほの町

西田 義宏(正行 長男)材木町

松尾 璃子(聡司 長女)太田

神成 菜摘(久雄 長女)小森

藤嶋 翔(一彦 長男)舟見町

湊屋 豪啓二 長男)元町

高久 礼奈(正人 二女)西上綱

武藤 陽子(博行 三女)相善

千葉 雄太(貞嘉 長男)大町

岩本 香織(一志 長女)岩脇

工藤健太郎(文明 長男)小田

■二人の前途を祝福いたします

佐藤 時也 摩当

後藤 直美 合川町

照内 幸生 松葉町

森山 治美 松葉町

高橋 篤 綴子上町

金野 明美 二ツ井町

おくやみ申しあげます

齊藤 フヨ(90歳)旭町

明石 誠之(19歳)宮前町

工藤 敬子(37歳)宮前町

武藤 與一郎(71歳)大町

平川 ミネ(63歳)糠沢